

市民オンブズ岡崎

ホームページ <http://www6.ocn.co.jp/~onbokaza/>

NO. 6 7

岡崎市伝馬通 2-33 千賀ビル 3F

「市民オンブズ岡崎」事務所

TEL&FAX(0564)25-9667

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2009.10.9

ガス化溶融炉建設で約14億円増

事業者を決定したとき見積提示額約146億円を139億円に値切って随意契約を結ぶことができたとは大見得を切っていたように思いますが、8月2日これを約153億円で増額すると発表しました。大型公共事業の常なのか、公共事業は小さく産んで、大きく育てるのが当たり前なのでしょうか。当初計画を超える額になることになりました。

中日新聞（8月22日）によれば、資材価格や労働賃金の上昇（契約時は資材価格が北京オリンピック前で高騰していたはずですし、労働賃金はリーマンショック以来上昇しているとは思えません）で7億4千5百万円や、附属施設である廃棄物の搬入路、退出路、車庫棟（これらがなければ廃棄物処理施設にならないのに、当初設計に入っていなかったというのでしょうか）、屋外便所の増設費用6億4千6百万円ということだそうです。これがふしぎなんですよね。

以前随意契約した施設工事の設計書（細かい経費内訳も含めて）を要求したところ、専門的で市の職員ではわからないから、詳細設計はないと言われたはず。詳細が決まっていなかったものが徐々に決まってきたとしても、それで経費が高騰したとから工事費を値上げするというにはおかしい話です。具体的根拠は示されたのでしょうか。市会議員のみなさん、頑張って説明してくださいね。応援します。

11月例会の案内

11月13日（金）午後7時30分～

市民オンブズ岡崎事務所にて

公文書非開示処分取消請求裁判第5回弁論日程

10月28日（水）午前10時15分～

名古屋地裁第9部（地裁1102法廷）

恒例 秋の屋外散策

どうして、額田に風車なの？現地見学会

日 時 11月21日(土曜)午前9時集合
集合場所 東公園南側駐車場
集合時間 午前9時(東岡崎午前8時30分)

行程(未定) 東公園出発 - 旧額田町千万町、木下で地元の方の話や、風力発電や自然環境について詳しい方の話を聞く - 茅葺屋敷で昼食 - 建設予定地と見られる場所へ登る - 下山 - 東公園(解散)

余り風の強く吹く所でもないのに、どうして(旧額田町)千万町・木下の山の尾根に作手に17基、額田に20基などという計画が出てきたのでしょうか。

業者は北海道にあるクリーンエナジーファクトリーという会社です。

8月に「環境影響評価方法書」の縦覧があったそうですが、みなさんも余り気がつかなかったと思いますが、余り広報されないままに、市役所の一角に置かれ、じっくり読んで検討しようとした市民にコピーも許さない、だされた意見についても回答しないなどという不誠実なものでした。市役所の職員に尋ねたところ「業者が置いてほしいというから、ただ置かせているだけで市役所は関知していない」と答えたそうです。市役所が関知しない業者が勝手に「環境影響評価方法書」を市役所の一角に置き、縦覧に供したというのでしょうか。

地元住民にも知らせないままに進められる風力発電施設建設計画。既に稼働している風力発電施設の近隣住民に耳鳴り、イライラ、吐き気、不眠など体調不良を訴える人が多く発生していることもわかってきました。市議会の中にも不穏な動きが見受けられます。自民清風会の議員が渥美に建設されている風力発電もあるのですから、現地調査するなら近くででき、住民の声も聞くことができるのに、そちらではなく、開発計画をしている北海道の業者クリーンエナジーファクトリーの本社を行政視察をするそうです。何をそこでしてくるのでしょうか。

それに、尾根を切り開いて風車を建設するので、大規模な森林伐採が行われ、地下水量の変化、土砂災害や動植物の生態系の破壊が危惧されます。今でも生活圏をうばわれた猿やイノシシ、鹿の食害に悩まされている農家の被害もさらに広がるでしょう。

そこで、市民オンブズ岡崎では「一見は百聞にしかず」ということで、恒例になってきました秋の屋外散策企画として、現地見学を企画しました。参加を希望される方は以下までご連絡してください。東公園までのアクセスのない方は名鉄東岡崎まで送迎しますので、その旨もご連絡ください。

申込連絡先 携帯 080-3643-5224(渡邊)